

伸びる芽

編集・発行/七田チャイルドアカデミー

君津教室・五井教室 2012. 1月発行



JANUARY

10日:五井教室教材申込×切
20日:届出書類提出×切
24日:2月のCD・プリント渡し開始
25日:君津教材申込×切

2012 vol. 45

今年、君津教室開校二十年目になります。この間一貫してやりたかったのは「本物の教育」。それは、受けた子供が、本当に幸せになるための教育です。自己実現を可能とする高い能力、高い精神性、そして健やかな体を育てることです。二十年を前にして、本当に偶然なのですが、昨年後半から、七田教育を学び直し、紐解く機会が増えました。

昨年の震災で、多くの人が今までの生き方や在り方を見つめ直したと思います。本当の「幸せ」とは何か、何が自分や家族や子供の人生にとって大切なのか、そのためには競争というレースから降りて、自分らしい生き方を選ぶという軌道修正をした人も多いと思います。七田眞校長は、二十世紀が、物質の時代だったのに対し、二十一世紀は、心の時代になるとおっしゃいました。古い価値観が崩れ去り、新しいものの見方が始まると。校長はそれを何十年も前からおっしゃっていたのです。

七田教育は「愛と調和」という現代に求められている精神性を軸にしながら、右脳という能力の宝庫を開発し左脳とバランスよく育てる非常に高いレベルの教育です。学び直すたびに感動し、少しも色褪せていない教育に、今年はまだ一度原点に帰って学びを深めながら、この二十年で学んだことを統合

させ、総編集を少しでも形にしたいと考えています。(菊地敏子)



元気にのびのび、心優しく

育ってくれたら何より嬉しいです。そして、この地球を大きく翔きお友達をたくさん作って笑顔をつなげる子になってね。

(君津 0才 内園七海)

外食からの帰り、店員さんにご馳走さまでした～。と元気な声。挨拶するお兄ちゃんを見習って、皆で挨拶。どんな時でも、どんな場所でも、『大切な一言』が言える子に育ってほしい。(君津 小2 佐久間正伸)

自分のことも他人の事もわかる人に

今、自分がやるべき事や出来ることを自覚しながら、他の人達の立場や考えを受け入れた言動、行動のできる人間に成長して欲しいです。

(君津 小4 福永倫大)

自分は大事、

友達ももっと大事「ボクこれ。

ママは？」こんな会話が嬉しいこの頃。主張だけではなく他人への気配りもこのまま育つといいな。自分をしっかり持ち、友に恵まれる子に育ちますように。

(五井 少前 奥田隼矢)

感謝できる子に

感謝って満たされていて余裕があるからできることだと思うので、感謝できる子、そして感謝される子に育ってほしいと思います。あとはいつも笑顔でいてほしいですね。

(五井 年長 U・E)

いつも前向きに生きられる子に

嬉しい時、悲しい時も「明日は今日よりもっとステキな日になる！」と、自分を信じ、いつも大きな空を見上げ、深呼吸が出来る子になって欲しいと願っています。

(五井 小4 伊藤龍之介)



- ①『砂の器』
- ②『大脱走』
- ③『インデペンデンス・デイ』



①フルオーケストラによる音楽の素晴らしさ、日本の美しい四季、その中を旅する過酷な運命を背負う父と子、加藤嘉氏の名演技は今思い出しても涙が出ます。随分昔の映画(1974)ですが、間違いなく傑作映画！
(林美どり)

- ①『ロード・オブ・ザ・リング』
- ②『砂の器』
- ③『英国王のスピーチ』



①の原作は「指輪物語」。壮大なファンタジーの中に現代にも通じるメッセージが流れている。フロドをどんな時も支えるサムという言葉が胸に響く。でも、タイプはアラゴルン。
(中田智子)

- ①『フェリスはある朝突然に』
- ②『ライオンキング』
- ③『私の中のあなた』



洋画が好きです。「フェリスはある朝突然に」は学園コメディなので、元気になりたい時におススメです。名作ではありませんが、親子で楽しんで！
(壁屋のぞみ)

- ①『モダンタイムス』
- ②『メリーポピンズ』
- ③『ショーシャンクの空に』



「モダンタイムス」のラストシーンが人間のたくましさを感じさせてくれ、大好きです。「メリーポピンズ」とどちら挿入歌が素敵です！
(藤井香苗)

- ①『もののけ島のナキ』
- ②『クリスマスキャロル』
- ③『フック』



「ないたあかおに」原作、「もののけ島のナキ」の1234ゴーヤン♪の楽しいキャラが大好きです。
(宮崎純子)

- ①『砂の器』
- ②『羊たちの沈黙』
- ③『パピヨン』



「砂の器」の父子が流れ流れて道行く回想シーンは、映像と音楽だけで、あれほど哀しく切なく心を揺さぶられる映画は他にありません。
(菊地敏子)

- ①『アンタッチャブル』
- ②『ショーシャンクの空に』
- ③『トゥルーマン・ショー』



①は映画好きになるきっかけとなった作品。古いけど、やっぱりこれがNo1!です。②③はどちらも苦しい境遇を乗り越えてのハッピーエンドに、勇気づけられます。
(井之上可奈)

- ①『サウンド・オブ・ミュージック』
- ②『海猿』
- ③『天空の城のラピュタ』



1位…何度見ても家族愛と平和への想いがこみ上げてきます。2位…とにかくレスキューものが好き。熱くなりませう。3位…海賊のおばさんになりたい！
(中島理恵)

- ①『ノッティングヒルの恋人』
- ②『ユー・ガット・メール』
- ③『君に読む物語』



①は単純にヒューグラントが好きという理由。②は街中の小さな書店の雰囲気がとても素敵。③は若さゆえのひたむきな愛と、老いをテーマにしたせつなさが何ともいえない魅力的な作品です。
(田垣真理)

- ①『もののけ島のナキ』
- ②『幸せのかたち』
- ③『プラダを着た悪魔』



お正月に見に行っただけの「もののけ島のナキ」ラストは胸が熱くなりました。隣で見ていた息子の目もうるうる。ぜひお子様と一緒に！
(羽田知世)

- ①『ハリー・ポッター』
- ②『千と千尋の神隠し』
- ③『トイ・ストーリー』



冒険ファンタジーシリーズは家族で見に行きます。年2回夏と冬のごこ何年かの年中行事でした。息子達よ！いつまでつきあってくれるかな？
(小高留理子)

- ①『レインマン』
- ②『おくりびと』
- ③『しあわせの隠れ場所』



レインマンはトム・クルーズ演じる弟と、ダスティン・ホフマン演じる自閉症の兄の物語で、兄の演技力が光り、心温まる作品です。
(飯島朋恵)

- ①『耳をすませば』
- ②『ビッグ・フィッシュ』
- ③『チャーリーとチョコレート工場』



観ているときにわくわくしたり、観終わった後に、ほっこりするような映画が好きです。好きな映画はDVDで何度も見返してしまいます♪
(鈴木美緒)

私たちの
選んだ
映画 BEST 3
「映画って
本当に
いいです」



「昨年の受賞」大募集!

多くの子供たちがそれぞれの分野で活躍し受賞され、掲載し大きな反響がありました。今年も同様の企画で大募集します!

* 昨年1年間、学校・地域などで賞をもらったもの

「書道の部(校内を除く)」「絵画・工作の部」「国語の部」「算数の部」

「理科の部」「体育の部」「おもしろ部」歓迎!

* 賞の大小は問いませんが、伸びる芽紙面上掲載をご了承下さい。

* 〆切は2月6日(土)厳守願います。(〆切日までの受賞のみ受け付けます)